

令和2年度 兵庫自治学会研究発表大会 優秀発表者等一覧

【優秀発表者（4件）】

分科会	発表者及びテーマ	選考理由
第1分科会 産業・経済	加西農業改良普及センター 福田 憲志 テーマ:花き産地の継続性確保のための新規栽培者の募集・育成方法に関する調査研究	<ul style="list-style-type: none"> ・花き産地の先進事例を丹念に調査研究されている。 ・一次産業の活性化（継続性確保）等に関する研究において、花き産地の既存研究は数少ないなかで重要な視点を示唆されている。 ・花き産地の新規栽培者受入側としての姿勢や工夫などが示されており、兵庫県内の産地において参考になる点が多くあった。
第2分科会 行政運営・人づくり	兵庫県立大学大学院経済学研究科 井上 あい子 テーマ:多様なコミュニケーション・チャンネルを活用した戦略的自治体広報の確立に向けて	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対応や災害時の県民への情報提供のあり方が問われている中で、広報活動の充実を研究テーマとして分析を行ない、今後の施策について有用な提言をされたことは非常に評価できる。 ・養父市をモデルとしてアンケート分析を行い、行政の使いたい広報ツールと市民が求めている広報ツールのギャップについて、丁寧に分析している。さらにアンケート結果だけでなく、自らがサロンやCATVに参加した経験を提言に活かしたところがすばらしい。
第3分科会 地域振興	兵庫県立人と自然の博物館 衛藤 彬史 テーマ:配車システムを用いた住民主体交通の導入に適する地域条件と運営課題	<ul style="list-style-type: none"> ・県の政策課題に沿ったタイムリーなテーマで先進的な事例を扱っており、自治学会にふさわしい研究である。 ・綿密な文献調査、ヒアリング調査に基づく報告で、問題点についての把握、考察も的確であり、研究としての構成も整っている。 ・IT 技術を導入して出てきた課題の指摘は、これから県内地域において導入する際に検討すべき重要な内容といえる。
第4分科会 行政全般 ※大学生の部	兵庫県立大学環境人間学部環境人間学科環境共生社会コース 永瀬 紗織 テーマ:地域おこし協力隊の起業支援に関する考察－岡山県西粟倉村を事例として－	<ul style="list-style-type: none"> ・地域循環共生圏を枠組みとして、西粟倉村の取組を自立分散型社会の取組としてとらえ、客観的に調査・研究されたところが興味深い。 ・農山村のサステナブルという視点で全体をとらえることで、都市との関係も考える場合の基盤ができると考えられる。

【特別賞受賞者】

分科会	発表者及びテーマ	選考理由
第3分科会 地域振興	<p>ひょうご観光本部 宇野 真由美</p> <p>テーマ:イギリスにおけるウォーキングの取り組み事例と地域への貢献について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イギリス視察の成果を、観光政策に関わる発表者ならではの視点で分析している。 ・実際にウォーキングに参加し、参与観察した結果に基づく報告であったため、語りに説得力があった。 ・運用に関わる資金、動く人々のしくみ、しつらえ、人々の感性に触れている部分が興味深い。
第4分科会 行政全般 ※大学生の部	<p>関西学院大学経済学部上村ゼミ ロジックモデルによる西宮市の事務事業評価研究グループ</p> <p>テーマ:ロジックモデルによる西宮市の事務事業評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロジックモデルの構築にはさらなる検討が必要だと考えられるが、行政の政策プロセスに積極的に関わろうとする姿勢は十分に評価できる。 ・若者をはじめ多様な主体が自治の場に関わり、役割を担うという活動を行っている点からその活動に期待したい。